

タウト 歩くみる歩く

日本の伝統文化を育てるプログラム。タウトから日本の伝統文化を学ぼう！

主催●タウトてらこや 協力●少林山達磨寺・JIA群馬地域会 デザイン●寺澤事務所

問い合わせ：タウトてらこや（前島まで）

tel.027/371/7471 高崎市箕郷町上芝922

*参加費：無料

●講演会後に交流会を行います。



少林山達磨寺
高崎市鼻高町296
tel.027-322-8800



「田中辰明先生

『建築家ブルーノ・タウト』出版記念講演会」

来年2011年の日独修交150周年に先駆けるかたちで、この度お茶の水女子大学名誉教授田中辰明氏のライフワークでもあるブルーノ・タウト研究が本となりました。タウトといえば日本の美しさを日本人が再認識するきっかけとなった篠田英雄訳「日本美の再発見」が有名です。1933年来日してからは多くの著作を残しましたが、肝心の建築の仕事には恵まれませんでした。単に日本文化の理解者としてのタウトという一面だけではない、日本人にはなじみは薄い本業である建築家としてのタウトの姿をご紹介します。タウトが設計し、今なお親しまれ多くの居住者のいる集合住宅、修業時代の作品、ドイツに住むタウトの家族についてなどまだまだ知らない、新しいタウトの姿、その生涯の一片に触れることができるでしょう。

2010 **10/11** ●月/祝日 13:30~15:00

会場：少林山達磨寺 講堂

出版記念講演会「建築家ブルーノ・タウトの作品とその生涯」

お茶の水女子大学 名誉教授 田中辰明(Tatsuaki Tanaka)氏

1940年東京都生まれ。1965年3月に早稲田大学大学院理工学研究科建設工学専修を修了し、株式会社大林組に入社。その後、早稲田大学にて工学博士取得。1971年にベルリン工科大学へ客員研究員として派遣され、タウトの集合住宅と出会う。ブルーノ・タウトの作品を多く調査し、写真撮影を行なった。以後たびたびドイツを訪問し、タウト作品を追い続けていて、ブルーノ・タウト関連の学術発表も多い。1993年4月、お茶の水女子大学生活科学部教授就任。2006年10月ドイツ技術者協会(VDI)よりヘルマン・リーチェル荣誉メダル受賞。2008年1月17日には「建築物環境衛生向上発展」の功績により厚生労働大臣から表彰。著書には、「これからの外断熱住宅」「防寒構造と暖房」「住居学概論」「建築設計資料集成」他多数。

LECTURE

タウトてらこや

少林山達磨寺
タウト



第2次世界大戦へと向かいつつある大混乱の時代に、ナチスドイツから逃れて来日し、その後、日本文化に新しい光を当てた建築家ブルーノ・タウトは、あの時代をどう生き、何を創ったのか…

『建築家ブルーノ・タウト一人とその時代、建築、工芸』

お茶の水女子大 名誉教授・工学博士 田中辰明
お茶の水女子大 博士(生活科学) 柚本 玲 共著

オーム社発行
A5判/並製232頁/カラー口絵6頁
●定価2,625円(本体2,500円+税)